

「三陸沿岸道路 南三陸道路3号トンネル貫通式」開催状況

～南三陸道路で最後のトンネルが貫通！！～

概要

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている南三陸道路（南三陸町志津川～同町歌津間の延長7.2 km）は、宮城県内の三陸沿岸道路がいよいよ海岸部を北進する区間で、志津川IC（仮称）より南三陸海岸IC（仮称）の区間は平成28年度の開通を目標としております。南三陸道路の開通により、地域間の時間短縮はもとより、津波浸水域の回避による災害時の緊急輸送路確保や水産業等の地域産業の復興に貢献するものと期待されております。

この度、南三陸道路で最後となる3号トンネル（仮称）の貫通式が執り行われました。多数の地元住民及び工事関係者ら140人が出席し、チリ地震津波からの復興を思っで作られた「大森創作太鼓」が披露されるなど、地元の大きな期待を感じる貫通式でした。

三陸沿岸道路 南三陸道路3号トンネル貫通式 開催状況

開催日時：平成27年3月7日（土）14:00～

開催場所：南三陸町志津川字新井田地内（南三陸道路3号トンネル坑内）

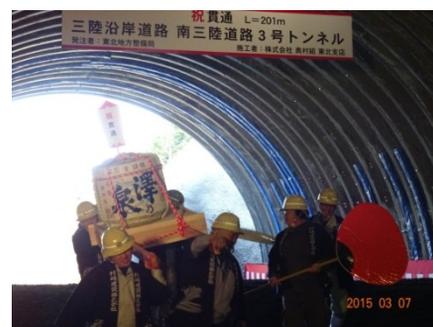
参加者：約140人



▲佐藤町長挨拶



▲牧事務所長挨拶



▲樽御輿



▲地元小学生も参加した貫通発破



▲大森創作太鼓



▲ブースを見学する参加者